

檜山管内 せたな町立久遠小学校

1 学習活動の概要

「ウポポイ」の各施設の見学を通して、アイヌの人たちの歴史・文化等について理解を深めるとともに、事後学習として、自分が生まれ育った北海道に対する関心を高めることをねらいとした学習活動を通し、郷土を愛する心を育む教育活動を行いました。

2 取組の様子

(1) 事前の学習

児童がアイヌの人たちの歴史や文化等について課題意識をもって見学することができるよう、「ウポポイ」のパンフレットやインターネットを活用した調べ学習を行い、伝統的な生活様式や、自分たちの暮らしとの関連性等について理解を深めました。

(2) 体験活動

国立アイヌ民族博物館での実物の資料等の見学を通して、事前の学習で活用したパンフレットやインターネット等の情報だけでは感じる事ができない、アイヌの人たちの昔の生活様式等について理解を深めることができました。また、「アイヌ古式舞踊」やムックリ演奏の鑑賞により、アイヌの人たちの文化の奥深さを実感することができました。

(3) 事後の学習

アイヌの人たちの歴史・文化等について分かったこと、感じたことを作文や新聞にまとめる活動を行いました。その際、「ふるさとを愛する心」を育むことができるよう、自分の生活との関連性や、異なる点等について考えさせました。また、完成した新聞を児童が見合うことで、見え方や感じ方の違いに気付くとともに、新たな課題を発見する機会としました。



【まとめの新聞】

3 児童の感想等

- ・神秘的な踊りとアイヌの人たちの文化について知ることができました。この経験をこれからの生活に生かしたいと思いました。
- ・髪飾りやアクセサリーが、自分でも身に着けてみたいと思うくらいにすごくきれいでした。